



一般質問 市政に望む

今回の定例会では、9月9日、10日、11日、12日の4日間にわたり、29名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。



スポーツ施設の充実を熱望し

大塚信彰(まちだ新世紀)
 〇 今回は会派を代表しての質問です。現在課題をかかえ進捗していない公式野球場を早期に整備する考えはありますか。

市長 本格的に整備するには約五〇億円かかると見込まれており、むしろ既にでき上がっている企業のグラウンドを確保する方が対応も可能で、できればそういう方向でいきたいと考えています。

再び市民病院経営改革を問う!

渋谷武己(まちだ新世紀)
 〇 市民病院での赤字の現状をどのように分析しそれに対する具体的な解決法は。

加島助役 昨年の病床利用率が七九・七%ということ、利用率の向上に取り組んできました。今後は病棟編成や診療体制にも踏み込んだ対策、対応を考えていきます。

〇 今後の病院経営を考えた専門知識を持った実質的な企業管理者の長期的な必要性をどう考えるか。

市長 病院の経営を力点に置いた総合的な院長を補佐する管理者といえますか、そういう人材が必要だと思つているところです。

〇 市民に優しい病院にするためサービス業の視点から病院の細部まで見直ししては。

加島助役 今後も病院の経営方針の一つとして、患者に優しい環境づくりを進めていきたいと考えています。

中学校で給食を供給するために

伊藤泰人(社民ネット)
 〇 学校給食法に基づく中学校給食の実施に關する市財政負担額はどのくらいか。

教育長 年間コストが一億八、〇〇〇万、初期投資として二億八、〇〇〇万ぐらい、そんな試算をしています。

〇 弁当併用方式の給食では、税の公平分配・教育の平等制が確保できるのか。

市長 私は給食はいい、うちの子には弁当を持たせたい

希少種オタカの保護保存を!

黒木一文(まちだ新世紀)
 〇 速やかに町田地区のオタカ存在を確認し、環境省や都と協力して、保護・保存に努力すべきと思うか。

市長 東京都の方とも、よく意見を聞きながら、今後の問題として検討していきたいと思つています。また、どこかの部署で動物愛護みたいなものを担当するところが必要かどうか、組織の問題も含めて検討していきたいと思つています。

防犯対策を積極的にすすめてよ!

上野孝典(公明党)
 〇 町田駅周辺の防犯対策として、防犯カメラ設置を積極的にすすめるべきだ。

市長 いずれ補助制度などもでき上がるのではないかと思つていますが、地域で要望があれば、いろいろ検討を重ねたいと考えています。

〇 専門家を町内会などに派遣する地域防犯教室を行う等、住宅地の防犯対策を図るべきと考えるが。

市長 町内会・自治会、その他さまざまな団体に一層啓発を行いながら、これからも努力していきたいと思つています。

〇 災害時の動物達への対応に備えるため、獣医師会を地域防災会議に招くべきだ。

加島助役 メンバー以外にも多くの人たちの協力が必要です。関係機関との連携を強化していきたいと考えていますので、協力機関に獣医師会を加えたいと思つています。

まちづくり・アトピー児童援助

熊沢あやり(まちだ新世紀)
 〇 これからは、市民参加型から主導型のまちづくりと考える。市民が今の市の現状を知り、行政、特に現場の職員が市民の真の声を聞くことがまちづくりに必要と思うが、何か施策を考えているか。

市長 例えば町内会・自治会等で市長に出てきてもらつてこういうテーマで話をしてみたいというときには、できるだけ協力をしているわ

保育所待機児童の解消を求め

宮坂けい子(公明党)
 〇 幼稚園と保育所の連携で、多様化する市民要望にあつた保育体制をつくり、待機児童の解消を求め。

子ども生活部長 幼稚園と保育園の連携について、子どもマスタープランの審議会でも十分審議をいただいて、とりわけ幼稚園の関係の皆さんにも、さまざまな面で協議させていただいて実りある方向を探りたいと考えています。

市長 乳幼児の医療費だけではないで、広範に財政出動が求められているわけですが、収入の方は非常に苦勞していますから、各方面の行政改革や行政の見直し等によって少しでも財源を生み出すということがやりたい。

議会に根回しは必要と考えるか

新井克尚(市民派クラブ)
 〇 条例案や予算案が否決されそうに時に、市長はやめてくれと事前に打合せする等根回しするのは、それとも議論を受け止めるのか問う。

市長 市政を無理に混乱させて進めるといことは、避けなければいけないことですから、可能な限り各方面のご意見はお伺いするということにはあります。根回しだということではないと思つています。

〇 市民との電話応対で職員は名乗るべきと考えるが。

加島助役 徹底を図っていただきたいと思つています。

自主財源確保のための努力を

浅見美子(公明党)
 〇 厳しい財政状況の中、事業の見直しや削減への取り組みと共に自主財源確保のため市の発行する刊行物等への広告の掲載を提案する。

市長 広告料の關係ですが、これらは過日、首脳部会議で一定の方針を出し、各部でそれぞれ創意工夫をして、その部なりの考え方で取り組んでもらうという指示をしているところですが。

〇 青少年犯罪の低年齢化、凶悪化が深刻な社会問題である。児童等の安全確保のため教育委員会の対応・対策はどのように考えているか。

教育長 学校教育での安全指導の充実と各関係機関と連携した安全確保が必要であると考えています。また、安全指導の年間指導計画も、児童生徒を取り巻く犯罪や災害を多方面から想定して見直し、改善するよう指導しています。